



一般財団法人 神奈川県立高等学校 安全振興会

安全振興会の三大事業

本会は神奈川県教育委員会の指導の下、神奈川県立高等学校PTA連合会(以下高P連・神奈川県立学校長会(以下校長会)と連携しながら次の事業を展開しています。

- ①見舞金の給付
- ②学校安全の普及充実
- ③修学奨励金の給付

※本会の事業はすべて収益事業ではなく、特に見舞金給付及び学校安全普及充実事業は「PTA・青少年教育団体等共済法」に基づく共済事業です。

①見舞金給付について

死亡・障害・負傷等見舞金は、独立行政法人日本スポーツ振興センター(以下、スポーツ振興センター)の災害の認定に準じ、次のように給付します。

- 死亡見舞金・スポーツ振興センターの給付額の5割
- 障害見舞金・スポーツ振興センターの給付額の5割
- 負傷等見舞金・同一の事由による災害に対するスポーツ振興センターの医療費給付額が15,000円以上のとき、スポーツ振興センターの給付額の5割(平成31年4月1日以降の災害については、医療機関での窓口負担無しの場合、スポーツ振興センター給付額の4倍額を給付額とみなします)

31年4月1日以降の災害については、医療機関での窓口負担無しの場合、スポーツ振興センター給付額の4倍額を給付額とみなします) ※平成31年3月31日以前に発生した災害については、死亡見舞金・障害見舞金はスポーツ振興センターの給付額の7割、負傷等見舞金は6割

◆義歯見舞金・学校管理下の災害による負傷で、歯科補綴を受けた場合、障害見舞金の対象とならない2本以下の治療について1本あたり50,000円

◆供花料・学校管理下か否かを問わず生徒が死亡した場合100,000円

②学校安全の普及充実について

安全推進月間の指定と、生徒の安全意識の高揚を目的とした作文コンクール・ポスターコンクールの実施

補助事業・次の事業に補助金を交付。高P連の交通安全運動等健全育成事業、同安全啓発事業、校長会の交通安全教育事業、高等学校文化連盟・高等学校体育連盟の安全対策事業、定時制通信制高校教頭会の安全健康の在り方の研究

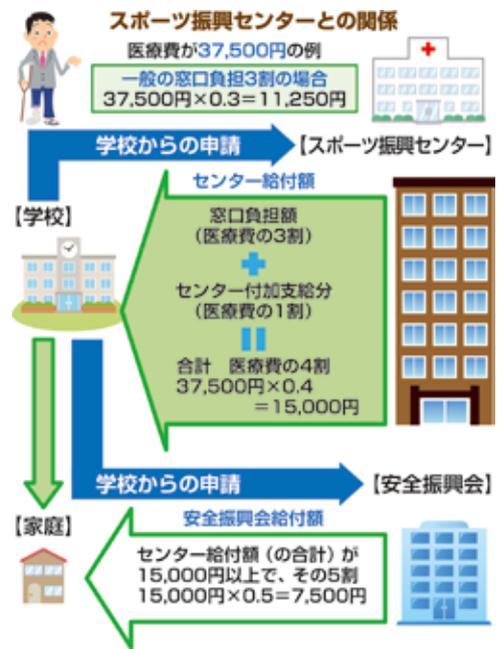
令和2年各校に熱中症アラームを寄贈

◆広報事業・『安全振興会報』『安全振興会のご案内』を発行

③修学奨励金給付について

修学奨励生の資格は次の(1)または(2)に該当する者です。(1)生活保護・進生活保護・児童福祉施設入所等のいずれか (2)その他特別の事情で学資の支弁が困難な者

加盟する全校・全課程毎に各1名採用し、年額72,000円を2回に分けて給付します。



令和3年度会費額の変更なし

令和3年度の年額は次のとおりです。

会費額	会費内訳			会費合計
	純掛金	付加共済掛金	一般会費	
学校・課程				
高等学校(※)全	719	361	120	1,200
定	360	180	60	600
通	108	54	18	180
中等教育学校	719	361	120	1,200

(※)「高等学校」には特別支援学校高等部を含む

安全・健康

作文コンクール

応募数366点(17校)で、入賞作品は次のとおりです。

生徒の提言

最優秀賞2点は『安全振興会のご案内』(令和3年度版)に掲載しました。会報第77号(令和3年9月発行予定)に

も選考委員の講評とともに掲載します。また、令和2年12月5日の神奈川県立高等学校PTA連合会大会で本人による朗読が行われました。

最優秀賞(2名)

- 谷口柚羽(二俣川看護福祉) コミュニケーションを大切にできる看護師を目指して
- 古藤杏奈(小田原) 「自分らしく」と言われて
- 優秀賞(6名)
- 小俣水美(二俣川看護福祉)、金野紗奈(新城)、我妻舞(茅)

ポスターコンクール

応募数は89点(10校)で、入賞作品は次のとおりです。最優秀賞の2点を原画として「安全推進月間」作文募集のポスターを作成しました。

最優秀賞(2名)

- 岩淵威秀(横浜隼人)
- 川上夏生(白山)

優秀賞(9名)

- 青山美結、石田夏果、小林結衣、志賀桜月子(以上、白山)、川村琴(平塚湘風)、岸咲羽(横須賀総合)、吉田百音、市川千尋、樋口佳凜(以上、横浜隼人)



川上夏生さん(白山)



岩淵威秀さん(横浜隼人)

ケ崎、厚海沙那、藤野着大(以上、綾瀬)、大野真(高津養護) 佳作(20名)

- 今井葉音、小原千空、近藤航、堀池美穂(以上、新城)、武上愛麗、玉田龍二、朝長雅斗(以上、麻生総合)、池田聖愛、柿島七美、二瓶葉月、比田勝萌、山口愛奈、山本莉子、渡辺愛真(以上、萱)、新井涼、北川真由美、森田葵(以上、綾瀬)、倉谷桃夏、村松萌希、山本羽菜(以上、麻溝台)

一般財団法人神奈川県立高等学校安全振興会
 横浜市中央区山下町1番地シルクセンター326号室
 電話045-274-8180 / FAX045-274-8190
 URL <http://www.kanagawa-hsanzen.or.jp>